

はじめに

Covid-19のパンデミックにもかかわらず、第4次産業革命の波が高く全産業に急速に影響を与えている。人工知能、事物インターネット、3Dプリンタ、仮想現実、ロボット技術など、産業を革新する技術の進歩は予想以上に早く進展し、企業の成長と生存を左右するキーワードとして浮上している。こうした革新的技術が第4次産業革命の核心的技術と呼ばれる理由は、これらの技術が新しい産業と市場を形成すると同時に、既存の製造業やサービス業などの従来の産業にも応用され、まったく新しい姿に産業を変化させる源泉技術として作用するからである。

この変化の波は、企業にこれまで経験したことのなかったリスクとチャンスと同時に与える。明らかなことは、これまでの成功にこだわり続ける企業は、競争力を失い、市場で淘汰される。先手先手と変化に適応しようとする企業は、生存はもちろん、より多くのビジネスチャンスを持つことになる。

未来産業とグローバル経済の不確実性の状況下において、統計とデータに基づく市場分析は見逃せない有効な手段である。データに基づく情報分析は、主観的判断の誤りをなくす現実的なツールである。これが、1989年以降毎年本書が発行されている理由である。

特に近年産業間の境界が崩れ、融合技術が重要な競争の源となり、事業の核心軸となっている。それゆえ隣接産業と異業種に対する理解と分析はますますその重要性が増している。

それゆえに本書は、事業の企画立案とマーケティング戦略の手助けになるように、主要産業と市場に関する幅広い二次資料を最大限網羅して紹介する。

今後も本書は、新成長産業と未来産業への眺望を通じて変化する産業構造を指し示す様々な統計を発掘し拡大していく所存である。

2021年 8月

デイコ産業研究所